

第10回防災推進国民大会（ぼうさいこくたい2025 in 新潟）

	出展タイプ	テーマ(仮)	主催団体
1	セッション S-41	新潟が先導する「命を守る雪の防災」	日本雪工学会
2	ワークショップ W-16	在宅避難 普段の食事をローリングストックで	ローリングストック普及推進実行委員会
3	ブース展示 B-71	中越大震災から21年 中越メモリアル回廊の今	中越メモリアル回廊・中越防災安全推進機構
4	ブース展示 B-02	団体の概要と共助・CSRの防災活動の歴史	チーム中越
5	エクスカーション	防災関連施設見学バスツアー（地震・水害）	内閣府・中越防災安全推進機構

関連するプログラム

	出展タイプ	テーマ(申込時)	主催団体
1	セッション	ハイレベルセッション	内閣府
2	セッション	中越地震から復興した新潟県が次世代へ伝えたい教訓	新潟県
3	セッション	災害時の建物調査・罹災証明書発行のための 応援・受援の枠組み	チームにいがた
4	セッション	新潟の地震、分かっていること、わからないこと	日本地震学会
5	ワークショップ	防災ワクチン®「一枚の写真」ワークショップ	長岡技術科学大学 地域防災実践研究センター
6	ワークショップ	つなぐ - 神戸、新潟、仙台、熊本 伝えてきたこと、そして次へ -	全国クロスロードネットワーク会議 (新潟会議)
7	ブース展示	中越大震災被災地の地域存続に向けた取組	NPO法人中越防災フロンティア
8	ブース展示	地域防災力向上への取り組み	中越市民防災安全士会、長岡市危機管理防災本部
9	ブース展示	震災の記憶と経験の継承・防災学習施設の取組	小千谷市産業開発センター・おぢや震災ミュージアムそなえ館
10	屋外展示	屋根雪の除雪作業中の事故防止	新潟県克雪住宅普及促進協議会

ぼうさいこくたい2025in新潟

セッション No. S-41

2025 9月6日(土) 14:30~16:00
朱鷺メッセ1階 展示控室1
主催：日本雪工学会

命を守る雪の防災

雪国でない人たちにこそ知ってほしい

全国から大勢の方が集まる「防災推進国民大会」は2025年は、**雪国・新潟**で開催されます。この絶好の機会に、雪国でない人たちにこそ命を守る雪の**防災**を知ってほしい。その強い想いから本セッションを企画しました。雪による犠牲者の実情と対策の変遷を解説するとともに、**安全な雪下ろし**やAI雪害事故予測、自動除雪機といった新潟の多様な取り組みをパネルトーク形式で紹介いたします。

連携共催

- 特定非営利活動法人 中越防災フロンティア
What's YUBOは有償除雪ボランティアのマッチングYUBO?及び派遣システムです。ボランティアの皆さんと一緒に、山古志をはじめとする過疎地域でデッドと暮らしていきたいと考える住民を支えています。
ブース展示 No. B-003
9/6(土) 10:30~18:00 9/7(日) 10:30~16:00
- 新潟県克雪住宅普及促進協議会 (事務局：新潟県土木部都市局建築住宅課)
What's 屋根雪を人力で下ろす必要のない「充電住宅」や、アンカー? 命綱を住宅の屋根等に基ふための設備「命綱固定アンカー」について、助成制度の周知などにより普及を図るとともに、屋根雪除雪の事故防止に係る啓発活動を行っています。
特別展示 No. D-17
9/6(土) 10:30~18:00 9/7(日) 10:30~16:00

申込 こちらのURLから
<https://ws.formzu.net/fgen/S91125754/>




みんなでローリングストックによる 家庭備蓄を普及させませんか？

ローリングストック

「おすすめ一品」「おすすめパッケージ」を発信！

災害発生直後は公的支援がすぐに届かない可能性がある上、物流の混乱により店頭での物資の購入も困難であることから、各家庭で食料などを備蓄しておくことが大切です。

しかしながら、実際には家庭備蓄は進んでおらず、どのようなものを家庭に備蓄しておいたら良いかの理解も進んでいないのが現実です。

そこで、普段使っているものをちょっと多めに買って置き、使ったら買い足すローリングストックによる家庭備蓄を普及させるために、みなさんからローリングストックに関する「おすすめ一品」もしくは「おすすめのパッケージ（1食や1日分などの組み合わせ）」をSNSで発信いただくことで、ローリングストックによる家庭備蓄の普及を図ります！



私のローリング
ストックの
おすすめはこれ！



Facebook



X (Twitter)



Instagram

写真とおすすめの理由を
Facebook、X (旧Twitter)
Instagramに、
#ローリングストック新潟
をつけて投稿！

あなたのローリングストックの「おすすめ一品」もしくは「おすすめのパッケージ（1食や1日分などの組み合わせ）」の写真に説明をつけてSNSに#ローリングストック新潟をつけて投稿してください！

期間	全体	2023.10.13 (金) ~ 2024. 3.31 (日)
第1弾	2023.10.13 (金) ~ 10.29 (日)	
第2弾	2024. 3. 1 (金) ~ 3.17 (日)	

【問合せ・連絡先】

(公社) 中越防災安全推進機構 河内
TEL 0258-39-5525
E-mail t-kawauchi@cosss.jp



ローリングストックをライフスタイルに！

チャレンジ

“もしも”に強い暮らし、いっしょに始めてみませんか？



- ・ローリングストックレシピづくり
- ・ポリ袋調理
- ・リモート実食訓練
- ・パネルディスカッション

2004.10.23 新潟県中越大震災



中越メモリアル回廊

The CHU-ETSU Earthquake Memorial Corridor

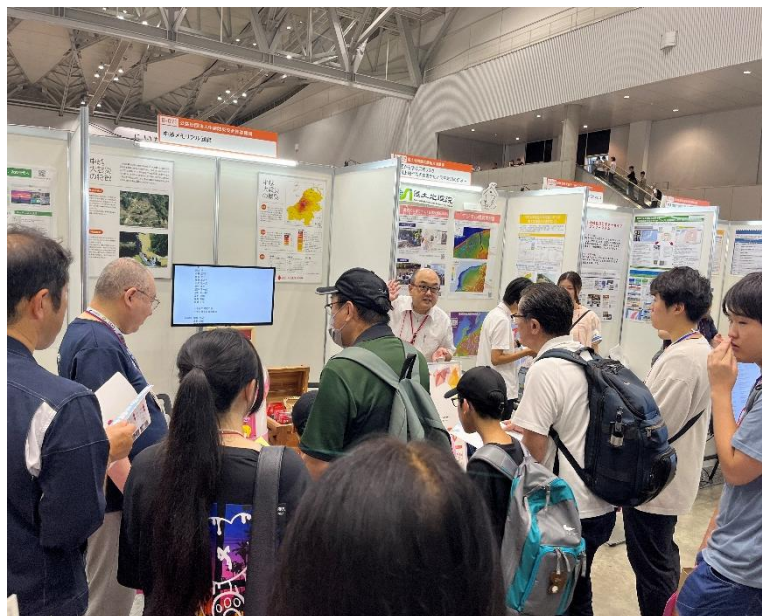
新潟県中越大震災のメモリアル拠点である4施設、3公園を結ぶ中越メモリアル回廊。
各施設では震災の記憶と記録を伝えるとともに防災意識向上のきっかけとなるよう
工夫を凝らした研修プログラムを開発し、多くのおみなさまに体験していただけるよう準備しています。
中越メモリアル回廊では地域の防災を担うみなさまへ、次世代を担う子どもたちへ、そして未来へ、
さまざまな防災・減災情報を発信し続けています。

新潟県防災
アーカイブセンター
さくみらい

おぢや震災
ミュージアム
そなえ館

川口さずな館

やまこし
復興交流館
あらたる



サービスメニュー

私たちは、中越地震をはじめとする数々の災害対応で培った経験と、多様な主体との協働ネットワークを活かし、皆さまの防災力向上をお手伝いします。ご要望に応じてメニューを柔軟にアレンジいたしますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

研修派遣

依頼内容に応じた人材を研修会や講演会へ派遣します。

研修受け入れ

私たちの活動拠点である長岡市で、防災やネットワークづくりを実践的に学ぶ視察研修を受け入れています。

被災地ツアー・被災地視察

復興した地域を通り、往復と乗換対話することで、防災へのリアルな学びを得るプログラムを企画します。

協働ネットワークづくりサポート

災害時に構築する「顔の見える関係」づくりを支援します。平時からの連携体制構築で、地域全体の防災力を高めめます。

その他

イベントでのブース出展や、防災訓練の企画運営サポートなど、ご要望に応じて柔軟に対応いたしますので、まずはご相談ください。

※費用については、内容に応じて個別にお見積もりいたします。



長岡協働型 災害ボランティアセンター

Nagaoka disaster relief
cooperative volunteer center



長岡協働型災害ボランティアセンター
Nagaoka disaster relief cooperative volunteer center

連絡先 / 中越防災安全推進機構 TEL0258-39-5525
長岡市社会福祉協議会 TEL0258-33-6000



市民協働・官民連携による災害支援

東日本大震災・熊本地震

私たちの活動の大きな特徴は、市民・行政・企業・NPOといった多様な主体が垣根を越えて協力を「協働型」の支援です。災害時には、行政の制約の突破や企業が有する様々なリソース、市民やNPOの機動力・柔軟性を組み合わせ、より多面的かつ迅速な対応が可能となります。

例えば、東日本大震災では、被災後の深刻な物資不足に対し、迅速な物資支援を展開しました。現地のNPOからの情報をもとに、市民や企業から寄せられた物資を、市の許可を得て公的施設で収集・仕訳し、長岡青年会議所

が子配したトラックで送り、被災地へ運搬することで、約270トンの物資支援を行いました。熊本地震では、長岡市との官民連携チームで被災地へ。そこでは中越地震の経験を活かし、「行政は行政へ、市民は市民へ」という、二つの支援を同時に展開しました。長岡市が熊本市議員へ避難所運営のノウハウを直接伝える一方、私たちチーム中越は、避難生活を送る方々のためのコミュニティづくりを支援。官と民それぞれの強みを最大限に活かした「協働」を実現しました。

多様な連携で奥能登を支えた日々

令和6年能登半島地震／奥能登暴雨

2024年1月の能登半島地震を受け、発災直後から約270トンの物資支援を行いました。避難所において孤立しがちな人々々が自然と重なり、言葉を交わす温かい時間を取戻したい、その想いを形にするため、足湯を「きっかけの場」としての役割を改めて確認しました。この役割をコミュニティ支援を実施しました。被災地での「足湯」活動は、心と体を温めるだけでなく、被災された方々の想いが届く大切な交流の場となりました。また、これまでの活動の中で築いてきた

企業との連携では、企業の強みを活かした物資・資機材の提供など変化する被災地のニーズに迅速に対応する重要な鍵となりました。こうした現場での経験から、全国からの支援を的確に届ける「調整役」の重要性を改めて確認しました。この役割を未来の備えに活かすべく、私たちの拠点である長岡市では、行政等と共に大規模災害に備えた支援調整体制の構築を進めています。過去の経験を活かし、次の災害に備えることが私たちの使命です。



400名を超えるブース参加（パンフレット配布数）

チーム中越内の個々の繋がりができた。特にパンフレットを作成することでの協働センターとのあらたな繋がりが、ブース運営を通しての運営スタッフとの繋がりができた。災害でしか会わない団体との平時の意見交換の場になった。

主催：内閣府・中越防災安全推進機構 協力：Love River Net

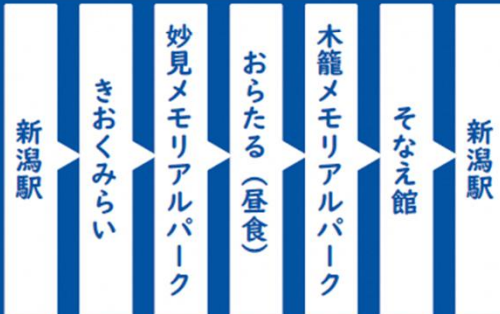
新潟の防災関連施設見学バスツアー

プラン1:  中越メモリアル回廊を巡る
The CHU-ETSU Earthquake Memorial Corridor

中越地震復興コース

9/5
開催2004年10月23日17時56分、
新潟県中越地方を震源とする新潟県中越大地震が発生。
あれから20年。あのかの記憶と記録を伝えるために整備された
「中越メモリアル回廊」ぼうさいこくたい2025の参加者のために、
中越メモリアル回廊を巡る
特別なバスツアーを開催します。
皆様のご参加をお待ちしています。

予定コース「新潟駅発着」8:30-17:00

参加費おひとり 2,000円
(資料代・昼食代)
定員・先着 35名
お申込みはQRコードから！

締切：8月25日(月)

<https://sites.google.com/view/bousaikokutai2025-excursion/>
 くわしくはツアー専用Webサイトもご覧ください！
 問合せ：0258-39-5525（中越防災安全推進機構）
 メール：kiokumirai@cosss.jp



きおくみらい



妙見メモリアルパーク



おらたる



木籠メモリアルパーク



そなえ館

38名

主催：内閣府・中越防災安全推進機構 協力：Love River Net

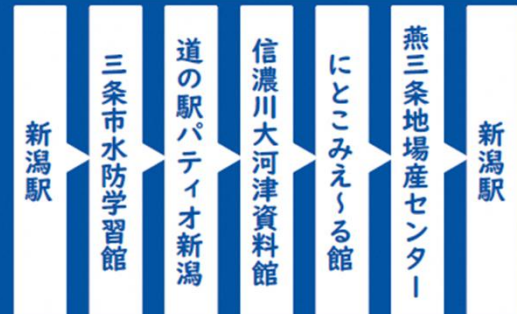
新潟の防災関連施設見学バスツアー

プラン2: 新潟県中越地域の治水の歴史と記憶を巡る

水害治水コース

9/5
開催米どころ新潟に代表される越後平野の歴史は
大河信濃川に代表される河川の洪水と
治水の物語でした。ぼうさいこくたい2025の参加者のために、
水害の歴史を現代に伝える各施設を巡る
特別なバスツアーを開催します。
皆様のご参加をお待ちしています。

予定コース「新潟駅発着」8:30-17:00

参加費おひとり 2,000円
(資料代・昼食代)
定員・先着 35名
お申込みはQRコードから！

締切：8月25日(月)

<https://sites.google.com/view/bousaikokutai2025-excursion/>
 くわしくはツアー専用Webサイトもご覧ください！
 問合せ：0258-39-5525（中越防災安全推進機構）
 メール：kiokumirai@cosss.jp



三条市水防学習館



道の駅パティオ新潟



信濃川治水の歴史



信濃川大河津資料館



にとこみえ館

25名



